

YUMINO medical

【本部】

〒171-0033 東京都豊島区高田3-14-29 KDX高田馬場ビル2F
TEL 03-5956-8010 FAX 03-5950-0108

【医療】

ゆみのハートクリニック

〒171-0033
東京都豊島区高田3-14-29
KDX高田馬場ビル1F

ゆみのハートクリニック渋谷

〒150-0031
東京都渋谷区桜丘町15-3
堀ビル301

ゆみのハートクリニック三鷹

〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3-26-9
サンシロービル4F

ゆみのクリニック渋谷桜丘

〒150-0031
東京都渋谷区桜丘町1-4
渋谷サクラステージSHIBUYAサイド5F

のぞみハートクリニック

〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36
新大阪トラストタワー1F

のぞみハートクリニック天王寺

〒543-0051
大阪府大阪市天王寺区四天王寺1-14-16
伊藤ビル

わかばハートクリニック

〒810-0073
福岡県福岡市中央区舞鶴3-9-39
福岡舞鶴スクエア1F

【看護】

ゆみの訪問看護ステーション

〒161-0034
東京都新宿区上落合2-9-16
インテック落合207

ゆみの訪問看護ステーション渋谷サテライト

〒151-0066
東京都渋谷区西原3-48-6
クレール代々木上原105

ゆみの在宅医療・管制塔センター

〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-51-10
PORTAL POINT HARAJUKU 701

ANNUAL REPORT 2023





医を通して、その人らしいLIFEを。

2022年に創立10周年を迎えた当法人は、“次の10年”のグランドデザイン「2030年、手術以外の入院がゼロになる社会へ」を掲げました。2023年はその第一歩として、大阪・天王寺と東京・渋谷における新たな拠点の開設や、オンライン診療の強化、企業への健康管理の支援を通して、地域医療の充実と予防医療の展開に注力するなど、私たちがめざすところの達成に向けて取り組んでまいりました。これからも医を通じた社会貢献を継続し、地域の人々にいつまでも自分らしいLIFEを過ごしていただくためのサポートを行ってまいります。

医療法人社団ゆみの 理事長 弓野 大

理事長プロフィール

弓野 大

東京都出身、順天堂大学医学部卒業。東京女子医科大学病院循環器内科入局、カナダ・トロント大学に留学、心不全患者を主とした治療・ケアを行う。心臓病を含めた障害をもつ人々が安心して住み慣れたところで過ごせる社会づくりに貢献するため、2012年「ゆみのハートクリニック」を開院。2023年現在、東京・大阪・福岡に外来と在宅診療を行う診療所を7拠点運営する。社会活動として、日本循環器協会理事、日本心臓病学会理事、Japan Cardiology Clinic Network事務局を務めるなど、地域での循環器医療発展のために活動を行っている。

法人理念

その人らしい人生を

わたしたちは、医を通して、その人らしい人生をサポートします

チームとともに

わたしたちは、社会的使命を自覚し、ひとりひとりがチームとともに成長します

未来へむかって

わたしたちは、変化を楽しみながら、未来へむかってチャレンジします

医療法人社団ゆみのは、地域で外来と在宅での医療を行う総合内科クリニックを運営しています。

- 外来診療
- 訪問看護
- 訪問診療
- 訪問リハビリテーション



【本部】

医療法人社団ゆみの
〒171-0033
東京都豊島区高田3-14-29
KDX高田馬場ビル2F

【医療】

ゆみのハートクリニック
〒171-0033
東京都豊島区高田3-14-29
KDX高田馬場ビル1F

ゆみのハートクリニック渋谷
〒150-0031
東京都渋谷区桜丘町15-3
堀ビル301

ゆみのハートクリニック三鷹
〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3-26-9
サンシロービル4F

ゆみのクリニック渋谷桜丘
〒150-0031
東京都渋谷区桜丘町1-4
渋谷サクラステージSHIBUYAサイド5F

のぞみハートクリニック
〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36
新大阪トラストタワー1F

のぞみハートクリニック天王寺
〒543-0051
大阪府大阪市天王寺区四天王寺1-14-16
伊藤ビル

わかばハートクリニック
〒810-0073
福岡県福岡市中央区舞鶴3-9-39
福岡舞鶴スクエア1F

【看護】

ゆみの訪問看護ステーション
〒161-0034
東京都新宿区上落合2-9-16
インテック落合207

ゆみの訪問看護ステーション渋谷サテライト
〒151-0066
東京都渋谷区西原3-48-6
クレール代々木上原105

ゆみの在宅医療・管制塔センター
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-51-10
PORTAL POINT HARAJUKU 701



内視鏡センターも備えた“予防医療”の発信拠点として。

「ゆみのクリニック渋谷桜丘」を開院

「ゆみのクリニック渋谷桜丘」は、2023年12月、渋谷駅南西部の桜丘エリアに竣工した高層複合施設「渋谷サクラステージ」の5階に開院いたしました。



■「ゆみのクリニック渋谷桜丘」の強み

1

渋谷駅に隣接。平日は夜20時まで、土日も検査・診療を行うなど利便性が高い。

2

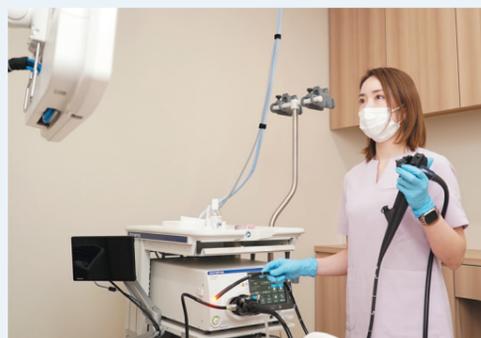
内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科などの専門医が豊富に在籍。内視鏡センターも設置。

3

フィットネスエリアも併設。パーソナルトレーナーや専門医による肥満治療など、疾病予防プログラムを実施。

院長を務めるのは、これまで当法人の東京の拠点クリニックで外来診療・訪問診療に携わってきた弓野陽子医師。長年の経験を生かして、幼少期から慣れ親しんだ街・渋谷に住まう方、働く方、訪れる方の健康をサポートしたいという想いのもと、一人ひとりの体調不安の解消と今後の疾病予防を重視した診療を心がけています。

当クリニックでは、多分野の専門医が揃っていることを強みに、内科診療全般を行います。また、内視鏡センターでは、経験豊富な内視鏡専門医である小林亜也子内視鏡センター長を筆頭に、苦痛の少ない安全・安心な内視鏡検査をご提供いたします。



院長プロフィール

弓野 陽子

呼吸器専門医・総合内科専門医・アレルギー専門医

北里大学医学部卒業。東京慈恵会医科大学内科レジデント、東京通信病院呼吸器科、東京慈恵会医科大学付属病院呼吸器内科を経て、地域医療に従事。気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患（COPD）、長引く咳など、呼吸器領域の幅広い疾患の治療に携わる。当法人では、患者さん一人ひとりと丁寧に向き合い、安心していただける雰囲気づくりを心がけながら診療を行っている。

大阪の地域医療充実に向けて。

「のぞみハートクリニック天王寺」を開院

2023年7月に開院した「のぞみハートクリニック天王寺」の院長には、当法人の東京・大阪の拠点で在宅医療に携わってきた小出雅雄医師が就任。生まれ育った大阪の街で患者さん一人ひとりの生活に寄り添った医療を届けたいという想いのもと、当法人では大阪府内で2拠点目となるクリニックを開院しました。

大阪市や東大阪市、八尾市における訪問診療・訪問リハビリテーションを通して地域医療の充実を図り、地域に住まう皆さまの健康をサポートしてまいります。



院長プロフィール

小出 雅雄

循環器専門医・認定内科医

山口大学医学部卒業。大阪医療センター循環器内科を経て、大阪警察病院循環器内科に所属し、同科の医長を務める。心不全や虚血性心疾患、不整脈疾患などの幅広い循環器疾患に対して第一線で診療にあたる中で、入退院を繰り返す慢性心不全患者と数多く接し、高齢者に対する在宅医療の必要性を感じて当法人へ入職。一人ひとりの患者さんの心に寄り添った訪問診療を行っている。

温かい看護のネットワークを広げるために。

訪問看護ステーションを渋谷に開設

高齢化により医療の需要と供給のバランス崩壊が危惧される「2025年問題・2030年問題」を控え、在宅医療・訪問看護の需要が高まっています。これに向けて当法人は、2023年5月より渋谷区代々木上原に新たな拠点を設け、訪問看護部門の渋谷チームを発足。2024年1月に「ゆみの訪問看護ステーション渋谷サテライト」として本格稼働しております。当法人の訪問看護事業は、おかげさまで5周年を迎えました。当初4名だった訪問看護師は現在20名に増え、患者さん一人ひとりのLIFEを尊重する看護を提供しています。今後も温かい看護のネットワークを広げるため、クリニックがある地域を中心に訪問看護事業を拡充していきます。



さらなる医療体制の強化へ。

2023年は31名の医師が入職

当法人は、より多くの地域の人々に手をあてるため、「医を通して、その人らしい人生をサポートする」という理念に共感し、地域医療の発展に向けてともに歩んでいただける医師の採用に力を入れております。

2023年は計31名（うち東京26名、大阪4名、福岡1名）の医師が入職いたしました。循環器のほか呼吸器、消化器、糖尿病など様々な専門医資格を持つスタッフが揃い、外来診療・訪問診療の現場で活躍しています。12月に開院した「ゆみのクリニック渋谷桜丘」には5名の新入職医師が配属。駅隣接という立地柄のため訪れる患者さんにも多様性があるなか、以前より当法人に在籍する医師と力を合わせながら、一人ひとりの心に寄り添う診療を行っています。

また、その中の一人である肥後太基医師は、九州地方で重症心不全患者への補助人工心臓の管理モデルを構築したという経歴の持ち主です。当法人でもその実績を生かし、重症

心不全管理部門の部長を務めるほか、医師教育プログラムリーダーとしても活躍しています。



採用した“後”の教育も重視し、働く環境をより豊かに。

「人材採用開発部」が発足

人材を採用して終わりではなく、その後のキャリアも大切にしたいという想いから、当法人では職員教育にも力を入れています。

2023年には専門部署として「人材採用開発部」が発足し、待遇などをテーマにした階層別研修を実施したほか、臨床研究支援部と連携し、医師向けの教育マニュアル『Education program』を制作しました。そのほか、東京女子医科大学循環器内科特任教授の庄田守男先生による「心電図セミナー」

や、獨協医科大学総合診療科部長の“ドクターG”こと志水太郎先生による「総合診療科セミナー」など、外部講師を招聘した学習会も積極的に開催。今後も、職員が働きながら学び、成長し続けられる環境を整備してまいります。



新型コロナウイルス感染症の拡大防止に貢献。

東京都からの感謝状を拝受

東京都では、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、感染者の宿泊療養施設での健康管理を行ってきました。

2021年より、当法人は東京都からの委託を受け、品川プリンスホテルを拠点に、必要な方への往診やオンライン診療などを実施してまいりました。その後、拠点を新宿ワシントンホテルに移転。2023年5月の5類感染症への移行後も、都内唯一の宿泊療養施設として健康管理を継続しました。

これらの結果として、宿泊療養施設からの病院への入院搬送を減らし、救急隊や病院の負担軽減につながったとの評価を受け、7月には東京都福祉保健局の成田技監より感謝状を授与されました。



■ 東京都からの委託による新型コロナウイルス感染症対応のあゆみ

- 2021年 9月 ● 第5波に対応すべく、都内宿泊療養施設（品川プリンスホテル）での中和抗体療法を開始。
- 2022年 1月 ● 第6波において、12の宿泊療養施設で計3,000名以上に往診対応。
- 12月 ● 中和抗体療法の拠点を新宿ワシントンホテルに移転。
- 2023年 5月 ● 5類感染症に移行後も、都内唯一の宿泊療養施設として9月末まで運営を継続。

地域との交流を深め、健やかな日々をサポート。

さまざまな地域活動を展開

SDGsへの取り組みの一環として、全拠点の職員の家庭で食べきれなかった食料を寄付するフードバンク活動「YUMINO SDGs WEEK」を実施。1月には当法人のオフィスがある豊島区で子ども食堂などを展開するNPO法人へ、8月にはそれに加えて大阪・福岡のNPO法人に対しても食料の寄付を行いました。

福岡市の大名公民館では、8月に「わかばハートクリニック」の宮本裕子医師が「わかりやすく学ぶ血管の健康」と題して講演会を開催。コロナ禍前に各地で展開していた地域住民向けの疾病予防の啓発講座も、2023年から再開しております。

9月には、「ゆみのハートクリニック」開院当時より高田三丁目町会の皆さんと参加していた氷川神社の例大祭が4年ぶりに開催され、当法人の職員30名以上が参加。お神輿を担いで町内を練り歩きながら、地域の皆さまとの交流を深めました。



外来診療

拠点拡充などに伴い、
総外来件数が2年で1万件近く増加しました。



総外来件数
(法人合算)

44,590件

[2021年 : 35,123件 / 2022年 : 40,877件]



オンライン診療件数
(法人合算)

479件

[2021年 : 481件 / 2022年 : 350件]



CPAP管理台数

1,416台

[2021年 : 1,337台 / 2022年 : 1,338台]

訪問看護

20名の訪問看護師が在籍。
心に寄り添う看護を提供いたします。



訪問看護利用者数

119名

[2021年 : 130名 / 2022年 : 90名]



訪問件数

7,194件

[2021年 : 7,783件 / 2022年 : 6,023件]



オンコール対応件数

420件

訪問診療

24時間365日対応。
安心して療養いただくための体制を整えています。

在宅管理患者数
(法人合算)

※2023年12月現在

3,460名

[2021年 : 2,450名 / 2022年 : 3,058名]



居宅

84.4%



施設

15.6%



訪問診療件数

40,285件

[2021年 : 32,104件 / 2022年 : 38,832件]



往診数 (緊急・夜間を含む)

6,184件

[2021年 : 3,626件 / 2022年 : 4,851件]



補助人工心臓取り扱い件数

10件

[2021年 : 9件 / 2022年 : 11件]



在宅心エコー図検査実施件数

467件

[2021年 : 356件 / 2022年 : 335件]

再入院率

4.4%

[2021年 : 4.2% / 2022年 : 3.7%]

※全入院数÷各月初めの患者管理数の和

看取り数

479件

[2021年 : 320件 / 2022年 : 491件]

訪問リハビリテーション

在宅でのリハビリ需要は
増加の一途をたどっています。



訪問リハビリテーション件数

24,519件

[2021年 : 20,393件 / 2022年 : 22,445件]

- 理学療法 : 21,036件
- 作業療法 : 1,984件
- 言語聴覚療法 : 1,499件

スタッフ体制

多彩な専門職がワンチームで質の高い医療を提供。
スタッフが安心して働ける環境も整っています。

スタッフ総数 **443名** [2021年：306名/2022年：358名]
※2023年12月時点 非常勤を含む



医師 ※常勤・非常勤

96名

[2021年：66名/2022年：83名]



看護師 ※常勤・非常勤

78名

[2021年：47名/2022年：57名]



専門科目 **28科目**

[2021年：19科目/2022年：27科目]

総合内科専門医、循環器専門医、高血圧専門医、呼吸器専門医、日本睡眠学会専門医、神経内科専門医、脳卒中専門医、精神科専門医、糖尿病専門医、外科専門医、リハビリテーション科専門医、アレルギー専門医、日本認知症学会専門医、日本抗加齢医学会専門医 など



慢性心不全
看護認定看護師

9名

[2021年：4名/2022年：5名]



診療看護師

3名

[2021年：1名/2022年：2名]

リハビリテーション **42名** [2021年：31名/2022年：36名]
[理学療法士/作業療法士/言語聴覚士]

臨床検査技師 **29名** [2021年：26名/2022年：31名]

医療ソーシャルワーカー **22名** [2021年：11名/2022年：17名]

医療事務 [外来/訪問] **54名** [2021年：40名/2022年：40名]

訪問診療コーディネーター **52名** [2021年：34名/2022年：38名]

訪問診療ドライバー **13名** [2021年：12名/2022年：11名]

管理栄養士 **6名** [2021年：3名/2022年：6名]

本部およびその他 **40名** [2021年：36名/2022年：39名]

心不全療養指導士 資格所有者 **31名** [2021年：16名/2022年：20名]



離職率

8.3%

※2023年常勤退職者数÷2023年1月時の常勤数



育休取得者

12名



時短勤務者

11名



管理職男女比

男性 **9:11** 女性

学会活動ほか

知識をアップデートしながら、
その成果を外にも発信しています。



学会発表数

77回

[2021年：75回/2022年：76回]

主な学会登壇履歴

- 日本循環器学会
- 日本心不全学会
- 日本心臓病学会
- 日本小児循環器学会
- 日本心臓リハビリテーション学会
- 日本人工臓器学会
- 日本在宅医療連合学会
- 日本緩和医療学会
- 日本睡眠学会
- 日本神経学会
- 日本呼吸器学会
- 日本集中治療医学会



メディア

- 産経新聞
- 日本経済新聞
- NHK『クローズアップ現代』
- 日本医事新報社

グランドデザインの 実現に向けた 2024年の新たな取り組み

グランド
デザイン

2030年、手術以外の入院がゼロになる社会へ
— アナログとデジタルを融合し、必要な人に必要な、信頼される医療を —

予防事業に取り組む

- アナログ×デジタルによる予防医療
- 地域住民・ワーカー・海外在住者への健康支援
- オーダーメイドなセルフケアの提供

外来受診頻度を下げる

- 重症化分類によるトリアージ
- 病状が安定している方の外来受診頻度を下げ、より多くの患者さんを診療
- PHRや遠隔モニタリングの有効活用

管制塔センター×在宅医療

- 管制塔センターでの広範囲に及ぶ在宅管理
- 訪問看護事業の拡大
- テレナーシングを併用し、訪問診療の頻度を下げる

疾病予防のための肥満解消プログラム

超高齢社会において医療資源の逼迫が危惧される中、当法人は病気を「治す」だけでなく、「防ぐ」ことを重視しています。その方針を受け、「ゆみのクリニック渋谷桜丘」に、フィットネスバイクやダンベルなど、トレーニングジムさながらの運動器材を取り揃えたフィットネスエリアを設置。医師やトレーナーなどの専門家が集う株式会社UNIONMEDIと業務提携を行い、自

由診療による肥満解消プログラムを主とした疾病予防事業を展開しています。今後も、「自分らしく生きる」ために運動習慣をつけた方や健康増進を図りたい方に向けて、パーソナルトレーニングや肥満治療薬の処方、栄養指導などを提供していきます。



プロフィール

土肥 智貴 循環器予防管理部門 部長

順天堂大学医学部卒業。虎の門病院内科レジデント、ニューヨーク・コロンビア大学への留学を経て、順天堂大学循環器内科にて虚血性心疾患、心不全患者を中心に臨床や研究に従事。当法人では、内科・循環器疾患全般において外来・訪問診療を行うほか、運動と医療を融合させた疾患予防にも取り組む。

ウエルシア薬局でのオンライン健康相談サービス

当法人では、各クリニックや「ゆみの在宅医療・管制塔センター」にてオンライン診療や健康相談、テレナーシングを行ってまいりました。そこで蓄積したノウハウをより多くの方へ提供すべく、新たな事業に着手いたしました。ウエルシアホールディングス株式会社と協働し、ウエルシア薬局のイオンタウン幕張西店と田町グランパーク店でオンライン健康相談サービスの提供を開始。店舗に設置された専用ブース内のPCから、相談者は当法人の看護師を中心とした医療スタッフと対話し、医学情報の提供や受診勧

奨を受けることができます。外来かかりつけ患者さんと訪問診療患者さんへ24時間365日対応している当法人の事業と、ウエルシアが掲げる理念「地域No.1の健康ステーション」をマッチングさせることで、医を通した社会貢献を実現してまいります。

